

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	火山防災に関する知識の普及啓発と御嶽山の魅力発信事業
事業主体 (連絡先)	御嶽山火山マイスターネットワーク 副代表 小林夏樹 TEL 090-3473-5816 メール natsukoba710@ybb.ne.jp
事業区分	安全・安心な地域づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	530,684円 (うち支援金: 424,000円)

事業内容

- ① マイスターが各々独自の目線で御嶽山の魅力を伝える写真を撮影し個人やネットワークのSNSで発信。また写真は額装し、「写真展」を開催した。
- ② 「開山直後の週末」「全国山の日」「信州山の日」に御嶽山への登山口に案内ブースを設営、訪れた登山者・観光客にパンフレット等を配布しながら、ヘルメット着用等の安全啓発の呼びかけと御嶽山の魅力発信を行った。
- ③ 御嶽山の開山中、登山者を対象としたアンケート調査を実施。登山行動・活火山についての防災知識・御嶽山の魅力や山小屋施設に関する事など多角的な設問で情報を収集した。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 地域の人々の心の拠り所であると同時に、古くから多くの人が訪れてきた観光地でもある御嶽山。各々のマイスターが独自のセンスで撮った写真を発信することにより、御嶽山の新たな魅力発信の一助となる。
- ② 啓発活動を行ったそれぞれの日は入山者も多く1年目の事業年度から継続して取り組んできた。地道な啓発だが御嶽山域で直接安全登山を訴える効果は大きい。
- ③ 登山者の意識調査の結果を地域で共有することは、御嶽山の防災・減災システムの構築、また観光誘導の推進等にも役立てられる。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

○事業の成果ともいえる「とっておきの御嶽展」は、今後も各地各所で開催の可能性を探っていき、巡回展の形で出来るだけ多くの人に観てもらい、ネットワークの活動の広報にも活用していく予定。

(すでに小中学校での巡回展を実施したが、今後、高校・専門学校等での実施も検討中)

○本支援金を活用してこれまで3年間で行われた事業(講演会・フィールドワークなど)で蓄積された知見や資料を、地域の人たちの御嶽山への興味・意識を醸成するために活用していく。

○建設が進行中の「御嶽山ビジターセンター」がオープン後、県・山麓自治体と連携を持ちつつ、御嶽山の火山防災意識の向上と魅力発信の推進に寄与できることを探り活動していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【安全啓発活動 2021/7/25】

【目標・ねらい】

- ① 御嶽山の魅力を発見し発信する
- ② 活火山防災・減災を推進する
- ③ 登山者の持つ情報を地域に活用

※自己評価【 B 】

【理由】

・感染症拡大防止対策と蔓延防止等重点措置の発出により、当初計画した通りの規模で事業展開が出来なかったが、マイスター自ら活動できた。

写真展のために撮られ額装した写真は、今後も活用できる成果品となった。